

## 歩行器使用に関するの留意事項

1. 歩行器の開閉はしっかり行なってください。開くのが不十分な状態で使われますと、突然歩行器が閉じてしまい、転倒される可能性があります。



ヘルシーワン  
レバーが左に行き止まるところまでしっかり倒してください。



セーフティアーム  
「カチッ」という音が鳴るまでしっかり開いてください。

2. 坂道はブレーキをかけながら、ゆっくり下ってください。



握ればブレーキがかかります

3. 座面に座る時は、かならず駐車ブレーキをかけてから座ってください。



押す

4. 前輪が直進固定、左右60度(機種によって振り幅は異なります)、360度旋回が選べる歩行器の場合、使われている内に設定が変わってしまうことがありますので、時々ご確認ください。



レバーを上にはげると直進しか行かず  
下げると左右に動くようになります。



オレンジの部分を下に下げると車輪が  
左右に動くようになります。

5. 座面の付いた歩行車で、座面に座って移動しないでください。キャスターが壊れ使用できなくなってしまうます。



6. 駐車ブレーキをかけたまま移動しないでください。タイヤの減りが偏って、使用に不具合が生じます。また、そのまま使い続けますとブレーキが壊れてしまいます。



7. 室内用歩行器(車)を屋外で使用しないでください。ブレーキが付いていないのでわずかな傾斜でも止まれなかったり、キャスターの径が小さいので、小さい段差や溝でも引っかかり転倒する恐れがあります。

